

埼玉大学長 殿

動物実験報告書

動物実験責任者

所属 〇〇研究科

職名 〇〇

氏名 〇〇 〇〇

国立大学法人埼玉大学動物実験規則第16条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 承認番号	〇〇-A-1-〇〇
2. 研究課題名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇
<p>3. 実験の実施状況・結果等 (該当項目にマークし、その概要を簡潔に記載。一部変更して実施した場合は変更内容を併せて記載。中止した場合はその理由を記載)</p> <p>※必要に応じて枠の大きさを変更(以下同)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり実施して終了した。 ※実験期間・動物匹数も含めて実験計画書と同じ場合</p> <p><input type="checkbox"/> 一部変更して実施して終了した。 ※予定動物数が50匹以上で30%増減した場合、使用しない動物種があった場合もこちらをチェック。下欄に実施状況・結果等とともに変更内容を記載</p> <p><input type="checkbox"/> 中止した(年 月 日) ※理由を下欄に記載</p> <p>実施状況・変更内容・結果の概要等 ※計画書の「研究計画と方法」に対応して、実施状況等記載すること。 ※使用動物数が増加・減少の理由、動物種を変更した理由、中止した理由を記載 例：『変更点：〇〇〇〇だったため、使用動物数が増えた。』</p>
<p>4. 実験動物 (使用動物数は、実験に供した動物数のみを記載する。「その他の事由により処分していない」場合は備考に理由を記載。)</p> <p>※使用動物数は動物種や系統数が多いなどの事情により別紙可</p>	<p>使用動物について</p> <p><input type="checkbox"/> 全て処分した。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 継続研究(承認番号：△△-A-1-△△)のために一部または全てを処分していない。</p> <p><input type="checkbox"/> その他の事由により処分していない。</p> <p>使用動物数*</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> マウス(匹数： 合計〇〇匹、内訳：〇〇系統雄マウス〇〇匹、〇〇トランスジェニック雌マウス〇〇匹 うち生存数：合計〇〇匹、内訳：〇〇系統雄マウス〇〇匹、〇〇トランスジェニック雌マウス〇〇匹)</p> <p><input type="checkbox"/> ラット(匹数： うち生存数：)</p> <p><input type="checkbox"/> その他(動物種名： 、匹数： うち生存数：)</p> <p>※性別、系統、遺伝子改変動物、等の分類に分けて動物数を記入し、各動物種で合計数を記入する。「うち生存数」について、行動観察等の実験の継続で年度をまたぐ動物数を記載し、全て処分したにチェックした場合は「0」または「無し」と記入する。 ただし、両生類・魚類の場合は、性別を分けなくてもよい。</p> <p>備考</p>

<p>5. 成果 (得られた業績について記載すること。) 例：雑誌論文、図書、工業所有権などについて、著者名、論文標題、雑誌名、巻・号、発行年、頁、出版社などを記載すること。 必要に応じて別紙に記載する。</p>	<p>※公表された論文、雑誌論文、図書、等がない場合は、投稿中あるいは準備中の論文、刊行予定の図書を記載することが望ましい。</p> <p>※成果物として公表されるものがない場合は、実験を実施して得られた研究知見や研究結果の意義を記載すること。</p>
<p>6. 特記事項</p>	
<p>7. 所属部局長の確認 (署名または記名捺印)</p>	<p>年 月 日 ※事務記載欄のため記載不要</p>

(*当該年度における購入動物、自家生産動物、あるいは前年度からの継続飼養保管動物などを含む。)